

- ヘリコプターの位置情報（動態）をリアルタイムに把握し、ヘリコプターに搭載している機上装置と相互に文字メッセージや災害地点情報を共有することができる。
- 首都直下型地震や南海トラフ型地震等の大規模災害時に、被災地に集結した多数の消防・防災ヘリコプターの迅速かつ効率的な運用調整に活用

①ヘリコプターに搭載したGPS装置とエアマップシステム（航空機の航行に使う地図）で取得した位置情報を衛星通信に送る

②地球局へ送信する

③インターネット回線のメール機能を使用して情報を送る。

④パソコンの画面上でヘリコプターの位置を把握することにより航空部隊の迅速かつ効率的な活動体制を構築

ヘリコプターのエアマップディスプレイに文字情報の送信・目的地の設定が可能



機上端末



インターネット



地上端末

